

## V 人間性豊かでたくましく生きる, 輝くひとづくり

### 1 学校教育の充実

#### 現状と課題

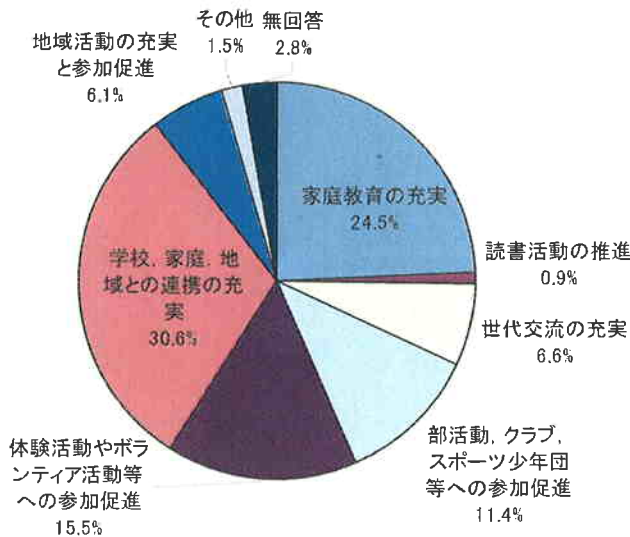
義務教育においては、町立の小学校6校と中学校3校が設置されており、地域や学校の特性を生かした教育課程を編成し、児童・生徒の能力に応じた指導を進めています。

学力向上、並びに定着は、児童・生徒の基礎的・基本的な内容の定着と自己教育力や創造性を育成することが重要です。

学校においては教育環境の充実、教職員の資質向上、指導力向上に努めるとともに、家庭においても、家庭学習の充実に向けた意識改革などを図っていく必要があります。

少子化の進展により、児童・生徒数の減少が進行し、学習活動の低下や学校運営上の非効率化など様々な課題が予測されることから、今後における学校の適正規模の把握・検討の必要があります。

学校施設については、災害時の避難場所にも位置づけられていることから、安全性の確保のため、施設の老朽化対策や耐震化を促進する必要があります。



●幼松を植樹する児童の様子

※町民アンケート調査結果

【青少年健全育成活動における重点施策】

図 小中学校の児童・生徒数の推移



おおさき未来検討会議の重点提言

- ◆学校と地域との連携強化による交流の推進
- ◆統廃合については十分な協議が必要
- ◆ホームページや学級便りにて各種情報の充実した広報の推進



計 画

■教育内容の充実を推進します！

- ・児童・生徒一人ひとりの能力や個性を伸ばさせるため、小中学校間の連携を深め、授業を実践し、基礎的・基本的な学習の内容、自己教育力や創造性の育成に努め、学力の向上をめざします。
- ・特色ある教育を推進し、児童の基礎学力の向上のために、学習指導の改善に取り組むとともに、一人ひとりの心に届く生徒指導、進路指導の充実を図ります。
- ・豊かな心を育む「道徳教育」や「特別活動」と地域を愛する心を育む総合的な学習の時間等の充実を図ります。
- ・障がいのある児童・生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援します。
- ・学校内及び周辺の豊かな自然環境を生かし、基礎体力の向上や協調性を培うため、一校一運動を推進します。
- ・心身ともに健康の向上を図るため、地域特性にあわせた食育を推進します。
- ・郷土を知り愛する教育を推進し、心のふるさとを醸成する「大崎学」を推進します。

### ■教育施設等の充実に努めます！

- ・小中学校施設の計画的な改修を進めるとともに、児童・生徒数の増減に対応した施設整備や学校区のあり方を検討します。
- ・情報化・国際化に対応した教育設備機器の充実を図るとともに、地域活動・学習拠点として、開放感ある学校づくりを推進します。
- ・安全・安心な学校施設の環境づくりに努めます。

### ■地域との連携を深めます！

- ・地域に蓄積された様々な文化による地域・学校・家庭・関係団体が一体となった青少年の健全育成の推進を図ります。
- ・地域が学校を、学校が地域を支える体制づくりを推進します。

### ■教育相談・指導の充実を図ります！

- ・いじめや不登校等に関する相談・指導体制や特別支援教育の充実を図るため、学校の教育相談体制の強化、また家庭や地域、関係機関との連携を推進します。
- ・教職員人事評価制度の計画的な実施等を行うとともに、教職員の資質向上や職責感の高揚を図るため、各種研修の充実に努めます。



●児童による田植の体験授業



●改築された持留小学校

## 2 生涯学習・生涯スポーツ活動の振興

### 現状と課題

今、人びとは物質的な豊かさに加え、精神的な面での豊かさを求め、健康で生きがいのある充実した人生を送ることや、自己実現を図るために自分に適した手段や方法を選んで、生涯を通じて心豊かに学びながら、ボランティア活動や地域社会の発展など、成果を適切に生かすことのできる社会を求めています。その前提として、一人ひとりの人権を尊重するという考えが大切にされています。

大崎町においては、町民の生涯学習に対する期待と関心に対応するために、生涯学習講座などの各種講座や公民館活動の充実に努めてきました。

生涯学習社会への期待が高まる中、公共図書館の持つ機能は、町民の自主的な学習活動を支援する中核的な施設として重要な役割を担っていることから、町民それぞれのライフステージへの対応を図ります。また、中央公民館と各校区公民分館と連携しながら、生涯学習活動に参加できる推進体制の充実に努めていく必要があります。

現在、生涯スポーツは、健康の維持・増進のほか、仲間同士のふれあいや交流、充実した社会生活を送るうえで欠かせないものとなっています。

本町においては、軽スポーツにおける大会の開催等をはじめ、各種競技、スポーツを楽しむ機会の提供に努めてきました。

今後もスポーツ・レクリエーションに対するニーズはますます高まることが予想されており、全ての人々が健康で心豊かな明るい生活を実現するため、誰もが気軽に親しむことのできる生涯スポーツ社会の実現と環境の整備が必要です。



●自治公民館対抗 ミニバレー大会



●生涯学習講座 男の料理教室

## おおさき未来検討会議の重点提言

- ◆リーダー研修・育成の推進
- ◆生涯学習講座や軽スポーツの充実による参加人口の拡大

## 施策体系

## 生涯学習・生涯スポーツ活動の振興

◆生涯学習の積極的な推進

◆図書館サービスの充実

◆公民館活動の拡充

◆生涯スポーツ振興の推進

## 計 画

## ■生涯学習を積極的に推進します！

- ・住民の学習ニーズに対応した生涯学習を推進し、各ライフステージに応じた内容の充実を図ります。
- ・充実した活動や講座を推進するに当たり、人材の発掘・育成や団体の育成に努めます。
- ・すべての人の人権が尊重され、共に生きる豊かな関係を育む人権教育啓発を推進し、人づくり・まちづくりに努めます。
- ・社会教育施設の整備と安全・安心な管理運営を図ります。

## ■図書館サービスの充実を図ります！

- ・町民の学習支援・地域の課題解決を支援する中核施設として、県立図書館をはじめ各公共図書館や各学校との連携を深め、ボランティアグループ・親子読書グループの育成を図ります。
- ・祝日開館に向けた取り組みや図書資料の収集・保存・整理・提供の充実に努めます。

## ■公民館活動の拡充を図ります！

- ・中央公民館は、各校区公民分館の事業への支援や協力・情報の提供を行い、施設の積極的な利用促進を図るとともに、地域の人材育成に努めます。
- ・校区公民分館における「地域のつながり」を再生し、共に支え合う共生社会の構築に努めます。

## ■生涯スポーツ振興を推進します！

- ・町民が生涯にわたって、スポーツを親しむことのできるよう施設整備や維持管理に努め、目的に応じた活動の場と機会を提供し、生涯を通じたスポーツライフの定着を図ります。
- ・現代生活におけるスポーツの必要性や関わり方を広め、健康で元気なスポーツのまちの環境整備に努めます。
- ・軽スポーツの充実に努め、参加人口の拡大を図ります。



### 3 郷土文化の継承・活用

#### 現状と課題

横瀬古墳に代表される史跡をはじめ、長年にわたって継承されてきた祭りや踊りなど、先人たちの残した様々な文化財は、豊かな自然の中で培われた先人たちの営みを今の私たちに伝えてくれます。そしてそこには、人としての普遍的な生き方や、地域としての本来のあり方を見出す手がかりがあります。こうした文化財を貴重な国民的財産として保護し、郷土の自然と歴史を後世に伝えるとともに、地域の活性化に活用していくことが重要です。

近年、遺跡の発掘調査によって新たな考古資料が得られています。しかし、地域の歴史を解明するためには、今後、自然環境・歴史・民俗・考古など多方面からの調査・研究のアプローチが重要と言えます。また、郷土の自然・文化について再発見・再認識を促すために、だれでも郷土学習のできる環境をつくるとともに、文化財の保護と活用のできる整備が今後必要となります。

ライフスタイルの多様化や急激に変化する経済社会の中で、町民が豊かな心を持ち潤いのある生活を送るために、地域の文化活動の果たす役割は高まってきています。

町民が文化芸術をとおして、自己発見・自己実現を図り、相互の心のつながりを通じて、理解し尊重し合う環境づくりが求められています。しかし本町においては、多彩な文化芸術に触れる機会が充分とはいえない状況にあります。

町民の自主的な文化芸術活動については、より多くの人々が交流を深めながら文化芸術を創造できる環境をつくり、また地域住民が芸術鑑賞を通じて、文化芸術に触れる機会をつくるために、中央公民館を拠点とした施設の活用と情報発信を促していく必要があります。

表 指定文化財一覧

	名称	種別	指定・登録年月日		名称	種別	指定・登録年月日	
国 文 化 指 定 財	1 銅鏡籬二菊双雀文様	重要文化財 (工芸品)	(国宝)大正6年(重要文化財)昭和25.9.25	町 指 定 文 化 財	17 森重家の庭園	記念物 (名勝)	昭和51.7.26	
	2 横瀬古墳	記念物 (史跡)	昭和18.9.8		18 鷺塚古墳	記念物 (史跡)	昭和59.2.25	
町 指 定 文 化 財	3 照日神社境内の植物	天然記念物 (植物)	昭和51.7.26		19 上橋の薬師どんの石塔群	記念物 (史跡)	同上	
	4 銅鏡(51面)	有形文化財 (工芸品)	同上		20 飯福寺跡の石塔群	有形文化財 (史跡)	同上	
	5 神楽面(20余面)	有形文化財 (工芸品)	同上		21 常福寺跡の石塔群	記念物 (史跡)	同上	
	6 仁王像	有形文化財 (工芸品)	同上		22 多聞院跡の六面地藏	有形民族 文化財	昭和63.8.25	
	7 阿弥陀如来	有形文化財 (彫刻)	同上		23 山下家の六地藏	有形民族 文化財	同上	
	8 徳園家の罽口	有形文化財 (工芸品)	同上		24 加治屋家の罽口	有形民族 文化財	平成4.9.1	
	9 義覚上人の塔	記念物 (史跡)	同上		25 タブノキ	天然記念物 (植物)	同上	
	10 大崎名勝誌	有形文化財 (古文書)	同上		26 コブシ	記念物 (史跡)	平成21.3.26	
	11 庚申供養塔	有形民族 文化財	同上		登 録 有 形 文 化 財	27 都萬神社本殿	登録有形文化財 (建造物)	平成21.11.2
	12 新越家の田の神	有形民族 文化財	同上			28 都萬神社拝殿	登録有形文化財 (建造物)	同上
	13 立小野の田の神	有形民族 文化財	同上			29 都萬神社末社伊勢宮	登録有形文化財 (建造物)	同上
	14 水神	有形民族 文化財	同上			30 都萬神社末社稲荷神社	登録有形文化財 (建造物)	同上
	15 早馬	有形民族 文化財	同上			31 都萬神社末社五林大明神社	登録有形文化財 (建造物)	同上
	16 観世音	有形民族 文化財	同上			32 都萬神社末社山王神社	登録有形文化財 (建造物)	同上

庁内資料

おおさき未来検討会議の重点提言

- ◆ 芸術家の誘致や演劇等を公民館で実施し、町民の文化意識の醸成を図る
- ◆ 文化財研究体制の充実
- ◆ 横瀬古墳周辺に文化財案内所を整備
- ◆ 郷土資料館をつくる

施策体系

郷土文化の継承・活用

◆ 文化芸術活動の振興

◆ 文化財の保護と活用

計 画

■文化芸術活動の振興に努めます！

- ・ 町民が優れた文化芸術に触れ、自ら新たな文化芸術を創造していく環境の醸成を図るため、芸術鑑賞会や芸術家の誘致、文化団体の育成を図り、幅広い分野で文化芸術活動を推進します。
- ・ 地域に根ざした文化や伝統を大切にしながら、地域文化の振興と社会全体で文化芸術に親しめ、心豊かな生活や活力ある社会の実現を図ります。
- ・ 伝統芸能への理解を深めるとともに、後継者の育成や他地域との交流を深め、積極的な地域情報の発信に努めます。

■文化財の保護と活用を図ります！

- ・ 学校や地域において、子どもたちが身近に文化財を学習・体験できる機会や教材の充実を図ります。
- ・ 郷土資料館の整備を検討し、拠点施設として、文化財の展示や史跡めぐり、生活体験学習など、文化財に親しみながら先人たちの生き方を学び、郷土に対する関心を深める活動を展開します。
- ・ 文化財における研究組織を構築し、専門性に特化した人材の育成を支援します。
- ・ 有形文化財、無形文化財、民俗文化財、記念物、文化的景観、埋蔵文化財といった各種文化財の分野での調査・研究を推進し、必要に応じ保護措置や保存、記録等に努めます。



●文化財 照日神社神舞



●文化財 都萬神社